

令和3年2月22日

再生可能エネルギー調達目標について

当社は、国等の委託を受けて福島県内の除染に伴い発生した大量の除去土壌等の中間貯蔵に係る事業（中間貯蔵事業）、及び、国が定めた処理基本計画に従い PCB 廃棄物の安全確実な処理を行う事業（PCB 廃棄物処理事業）の2つの事業を行う特殊会社です。

先般、国が温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとするカーボンニュートラルを目指すことを宣言したことを踏まえ、当社としても、上記2つの事業を環境と安全に細心の注意をはらい進めるといふ本来の使命とともに、再生可能エネルギーを率先して積極的に導入しその達成に貢献していくこととし、当社の再生可能エネルギー調達目標を以下のように決めました。

- 当社が直接調達する電力について、各事業所、施設等の再エネ率を段階的に高め、2025年度までに総電力の60%以上、2030年度までに100%を目指す。なお、本目標及び年度計画は、事業進捗や経営状況、再エネ電力市場の動向等を踏まえ、随時見直すものとする。
- 調達方式は、①再エネ率②CO₂排出係数③価格の3点を考慮した最適な入札（総合評価等）を検討し、必要に応じて見直して実施する。
- 当社が電気事業者や電力内容を直接選定することが困難な電力（本社ビル、中間貯蔵センターのビル等）は、ビル管理者等と調整し、再エネ100%導入の可能性を探る。
- 各事業活動における省エネの具体的な取組について、引き続き実践する。

実際の実施状況については、環境報告書等でお知らせしていきます。

<連絡先>

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 管理部 契約・購買課（TEL：03 - 5765 - 1916）